

住宅の気密性能試験結果【P-2】

試験 令和4年8月6日

< 依頼者様情報 >

御社名	株式会社SPACEプラン		
所在地	北海道	住所	〒003-0833 北海道札幌市白石区北郷3条12丁目1-30
TEL	011-598-8872	FAX	011-598-8873

< 事業所情報 >

会社名	有限会社	タギ建築環境コンサルタント	
所在地	北海道	住所	〒006-0024 札幌市手稲区手稲本町四条四丁目2-31
TEL	011-215-6799	FAX	011-215-6799
事業所登録番号	1121	測定者	サデギアン・タギ
		登録番号	04329-23

< 測定対象建物の概要 >

建物の名称	●●●●様邸新築工事		
所在地	札幌市北区		
竣工年月日	2021/8/6		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	0.00	m ²
	1階床面積	66.25	m ²
	2階床面積	57.97	m ²
	3階床面積	0.00	m ²
	延べ床面積	124.22	m ² (A)
測定対象外にした部分(空間)の名称			
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積	0.00	m ² (B)	
吹抜け。床下。小屋裏などの測定対象の相当床面積	C=	9.32	m ² (C)
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)	S=	133.54	m ² S= (A)-(B)+(C)
測定対象とした建物の外皮内容積	V1=	347	m ³ (漏気回数を求めるときに記入すること)

< 測定時の建物条件 >

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	停止/テープ貼り	○	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	○	
8	換気扇・天井扇	停止/シャッター閉または目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	○	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
13	特記事項	・測定器設置場所:1階窓(片開き窓)		

住宅の気密性能試験結果【P-3】



コントローラ測定データ

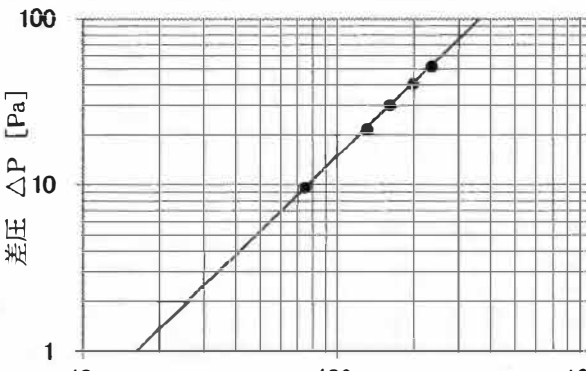
測定方法 JIS A 2201 送風機による住宅等の気密性能試験方法 による。
流量(通気量)および圧力の測定は、定期的に校正した気密測定器を使用して行った。

測定事業所	タギ建築環境コンサルタント	事業所登録番号	1121	Dolphinタイプ	Dolphin-Pro200	
測定者	サデギアン・タギ	測定者登録番号	04329-23	Dolphin製造番号	Ds20200301A1a	
測定日	2021年8月6日	データ保存時刻	8時26分	試験方法	減圧法	
整流筒内径	94.0	圧力センサ	SENSIRION	計測平均時間[s]	10	
測定データ※1	測定圧力差	測定通気量	外気温度	室内温度	計測時刻	筒内風速
測定点	ΔP_m [Pa]	Q_m [m³/h]	t_o [℃]	t_i [℃]		V_d [m/s]
1点目	9.7	73.8	29.6	27.8	8:22	3.0
2点目	21.8	130.2	29.5	27.8	8:23	5.2
3点目	30.5	159.1	29.4	27.8	8:24	6.4
4点目	41.2	195.5	29.4	27.8	8:25	7.8
5点目	52.0	230.9	29.4	27.8	8:26	9.2
6回目						
総相当隙間面積 αA [cm²]		50.8	測定時床面積 A [m²]		133.54	
隙間特性値 n [-]		1.48	測定時相当隙間面積 C 値 [cm²]		0.38	

※1. 測定データは気密測定器Dolphinによる測定時のデータをUSBメモリに書き出したもの(データ保護者:製造元EOM(株))

気密性能試験結果

◎ 適宜網掛け部分に入力・変更してください

測定概要		試験方法	1			{1=減圧法, 2=加圧法}	
測定対象	●●●●様邸新築工事		所在地	札幌市北区			
測定時期	工事途中, 完成時, 他		完成時				
天候	晴れ		風向	穏やか	風速 [m/s]	穏やか	
気圧[hPa]	1013.25		室温 t_i [°C]	27.8	外気温 t_o [°C]	29.5	
床面積 S [m ²]	133.54		平均天井高 H [m]	2.60	室容積 $V=S \times H$ [m ³]	347.20	
データ補正※2			差圧-風量グラフ				
差圧 ΔP [Pa]	隙間通気量 Q [m ³ /h]						
9.7	74.2						
21.8	130.9						
30.5	160.0						
41.2	196.6						
52.0	232.2						
決定係数 R^2 (≥ 0.98)	温度差補正係数 K						
0.999	1.006						
空気密度 ρ [kg/m ³]	係数 b						
1.167	0.678						
隙間特性※2			気密性能※2				
総相当隙間面積: $\alpha A = Q_{9.8} \times b$ [cm ²]			50.9	相当隙間面積: C 値 = $\alpha A / S$ [cm ² /m ²]			0.4
隙間特性値: n ($1 \leq n \leq 2$)			1.48	気密性能ラベリング※3			☆☆☆+
1Pa時 通気率: a [m ³ /h・Pa ^(1/n)]			16.1	(参考) 50Pa時漏気回数: ACH [回/h]			0.6
9.8Pa時 通気量: $Q_{9.8}$ [m ³ /h]			75.2	(参考) 50Pa時通気量: Q_{50Pa} [m ³ /h]			226
※2. JIS A 2201およびIBEC気密測定技能者講習テキスト「住宅の気密性能試験方法」をもとに、測定データから補正・計算した(データ保護者:EOM(株))							
※3. 性能ラベリングは製造元EOM(株)によるもの。(参考:住宅省エネ基準(平成11年)気密住宅 温暖地5以下、寒冷地2以下)							
☆☆☆+: C 値0.2以下(超高気密+), ☆☆☆+: 0.5以下(超高気密+), ☆☆☆: 1.0以下(超高気密), ☆☆☆: 2以下(高気密), ☆: 5以下(気密住宅)							